



# 菊武学園フラッシュニュース

## 地域活性化などで連携協定 名古屋産業大と愛知同友会



(加藤会長と高木学長で協定を交わす)

名古屋産業大学(高木弘恵学長)と愛知中小企業家同友会(加藤明彦会長)は

11月13日、「人的分野、教育的分野」「地域の活性化」「知的資源や物的資源の相互活用」の3項目にわたる連携協定に調印しました。

異業種の経営者団体である愛知中小企業家同友会と名古屋産業大学は、数年前から講師派遣、名産大の中期計画の外部評価、インターシップなどで交流を重ね、今回、包括的な連携協定を結びました。

名産大が社会人や女性を対象に展開している「履修証明プログラム」に関しても、連携協定を機に同友会企業の従業員の参加を呼び掛けていく方針です。すでに2名の社会人が名産大で学ぶ具体的な効果も出ています。

## 姉妹校・育達と交流拡充 高木理事長 昇達大客員教授に



菊武学園の高木弘恵理事長は11月1日、台湾・育達科技大学の系列で、姉妹校の昇達経貿管理学院(中国河南省鄭州市、郭愛先学長)の創立26周年式典に参列し、客員教授

## 日本新記録で日本一に 名産大ウエイトの山本さん

名古屋産業大学ウエイトリフティング部の山本真鼓選手(大学院)が、鹿児島県で行われた全日本女子選抜選手権の64キロ級で、日本新記録を樹立、優勝しました。



(日本新記録の認定書を持ち笑顔の山本選手)

山本選手はスナッチ 97 kg、C&ジャーク 122 kg、トータル 219 kgで、3部門とも日本新をマークする完全優勝でした。自身が持つ日本記録のトータル 213 kgを、一気に6 kgも上回る快挙でした。

全日本のトップ選手でも、自己記録を1 kg、2 kg上回るだけでも大変。記録更新に会場から歓声が上がっていました。新記録の原動力は、1日6時間の猛練習の積み重ねで、もともと強かった脚力をさらに増強したことが要因と、コーチの平井一正教授は話しています。

## 東海学生リーグ 2部優勝 1部昇格 名産大サッカー部



## 学園幹部と熱心に意見交換 令和初の菊武学園教育懇談会

学園7つの設置校のPTA、後援会、同窓会の代表と教職員幹部らが懇親する「第30回菊武学園教育懇談会」が、2019年11月15日、名古屋市中区のレストラン・THE KAWABUN NAGOYA でありました。100名余が参加し、

それぞれの学校の活動を振り返り、交流を深めました。

高木弘恵理事長が開会の挨拶で、大学でのス

ポーツクラブの目覚ましい活動や菊武幼稚園が50周年を迎え式典を行ったことを紹介。教育方針については、これまでどおり愛情教育を、全学園に普及させたいとの考えを強調されました。

第1部は各設置校の学校長が、ビデオ映像などを使い、1年の取り組みと来年度の教育方針を説明しました。

第2部の懇親会は、菊華高校箏曲部員の和楽演奏と菊華高校の山岸鳴門校長の乾杯で始まりました。参加者の談笑に包まれる中、黒人歌手が登場



(1年間の活動を報告する高木理事長)



(乾杯で今後の発展を祈る)



(外国人歌手のサプライズも)

(尾張旭市長を表敬訪問)

